



新町

2014. SEP

広報

あつま

9

No.745

人

表町

田代たしろ

優乃ゆうのさん(21歳)

たくさんの楽しい思い出を子どもたちにも



今年4月から、こども園つきで嘱託保育士として働いている田代優乃さん。生まれも育ちも厚真町。小さい頃から保育士になりたいと思っていた田代さんは、その夢を叶えるため、高校卒業後、名寄市にある大学の短期大学部児童学科へ進学し、今年3月に卒業した。

厚真で就職することを決めたのは、できるだけ実家の近くで働きたいという思いがあったからだという。「学生時代、帰省が大変だったこともあって、町内か近隣で働けたらいいなと思っていたんです。そんな時に、町で嘱託保育士を募集していることを知って。昨年6月に、実習でこども園つきにお世話になり、その時に「ここで働けたら楽しいな」と感じていたことや、小さい頃に通っていた保育園でお世話になった先生たちもいたので、心強いなと思ったのも後押しになりました」と話す。

今は、こあら組(3歳児)の副担任として日々奮闘中。子どもたちと過ごす毎日には「にぎやかで楽しいですね。優しく受性豊かな子が多くて、四つ葉のクローバーをくれたり、腰が痛いというところごく心配してくれたり。毎日幸せです」と笑みをみせる。

中学・高校時代はバレーボール部に所属し、スポーツや体を動かすことが大好き。今一番興味があるのはカールディングで、短大時代に、講義でオリンピック選手の方から教わったことがきっかけでとりこに。「短大ではカールディングサークルに入って試合に出たこともあります。今でも試合を観に行っていますし、冬になったら近場でできないかなと情報収集中です」と話す。

夢だった保育士になって半年。全力で遊ぶことを大事にし、いつでも子どもたちが安心できる場所でありたいという田代さん。「将来、厚真を支えていくことになる子どもたちに、厚真を好きになってほしいです。そして、私が楽しい保育園時代を過ごさせてもらったように、子どもたちにも楽しい思い出をたくさん作ってあげたいです。」



まちかど歳時記

月下美人 (ゲッカビジン)

(撮影日: 8月1日)



新町在住の高井富雄さん宅の月下美人が、4年の歳月を経て初めて開花しました。株分けしてもらったものを4年間大切に育て、今年7月に3個ほどつぼみをつけましたが、その時は開花が見られず、気づいた時には散っていたとのこと。その後、もう一つつぼみがあるのを見つけ、観察していたところ、見事美しい花を咲かせたそうです。

ゲッカビジン(月下美人)は、メキシコの熱帯雨林地帯が原産地のサボテン科クジャクサボテン属の常緑多肉植物。茎は、ほとんどが昆布状の平たい葉状茎(葉のような茎)になっていて、株元から細長いムチ状の茎を伸ばします。花は、夜に咲き始めて、翌朝までの一晩でしぼんでしまいます。花の大きさは20~25cm程度で、白くて香りが強いのが特徴です。

ゲッカビジンの花言葉は「はかない美、はかない恋、繊細、快樂、艶やかな美人」。高井さんは「咲いたのを初めて見ましたが、きれいだなと思いました」と感想を話していました。

『まちかど歳時記』では、地域の行事や風景等の写真を募集します。ぜひ、お住まいの地域の行事や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)

【今月の内容】

- ☒ I LOVE あつま・人口・世帯数 … 2~3
- ☒ 第14回集まりリンピックフォトスケッチ … 4~5
- ☒ 国民年金 … 6~7
- ☒ 安平・厚真行政事務組合 … 8
- ☒ 通院交通費を助成しています … 9
- ☒ 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請はお済みですか? … 9
- ☒ まちの話題 … 10~13
- ☒ 東胆振広域圏定住自立圏構想 … 14
- ☒ ゆるキャラグランプリ2014にご投票を! … 15
- ☒ 気象台からの防災メモ … 15
- ☒ みんなの広場 … 16~17
- ☒ まなびや … 18~19
- ☒ 健康情報・ほけんの掲示板 … 20~21
- ☒ 情報ひろば … 22~23

2014年9月

NO. 745

8月31日現在の人口

4,724人(前月比 +5)

男 2,319人 / 女 2,405人

世帯数 2,102(前月比+5)

■今月の表紙

8月24日、本郷かしわ公園野球場で「集まりリンピック」が開催されました。

自治会対抗種目の「ムカデ大レースin厚真」では、選手が丸となって「イチ、二、イチ、二」と掛け声を掛けて息を合わせ、ゴールを目指していました。



暑さに負けず いい汗かこう！

集まらんどピック

第14回

2014.8.24日 フォトスケッチ

第14回集まらんどピック（第49回町民体育祭）が8月24日、かしわ公園野球場を会場に行われ、13自治会の参加とオープン参加した町民の皆さんなど、約600人が参加し、心地良い汗を流しました。

前日までの雨で蒸し暑い中での開催となりましたが、競技会場は参加者の熱気に包まれ、各競技で活躍する選手たちに、応援席からは大きな声援や拍手が起こっていました。

「チャレンジ・ザ・ギネス（大縄跳び）」では、東町自治会が84回という大記録を出して17年ぶりに新記録を樹立！さらに、箱の中から○と×のボールどちらが出るかを予想する「○×クイズ」では、最後まで×が出るというミラクルハプニングもあり、会場は大いに沸きました。また、町公式キャラクターのあつまるくんも応援席を回ったり競技に参加したりと、皆さんと楽しく交流していました。



国民年金の切り替えの届出（3号から1号へ）が2年以上遅れたことがある方は、お早めに手続きを

原則として、20歳から60歳までのすべての方が「年金」に加入することになっていますが、会社員や公務員（2号被保険者）に扶養されている配偶者（専業主婦・主夫：3号被保険者）は、保険料を納める必要はありません。ただし、2号被保険者が退職した場合や、配偶者自身の年取が増えた時などは、届出（3号被保険者から1号被保険者への変更届）をして、保険料を納めなくてはなりません。

この届出が2年以上遅れたことがある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

昨年、法律が改正され、このような「未納期間」が発生した方は、手続きをすれば「未納期間」を年金を受け取るための「受給資格期間」に算入できるようになりました。

下記の場合に国民年金の切り替えの届出（3号から1号）が遅れたことによって未納期間が発生した方は、お問い合わせください。

手続きが遅れると、

- ・65歳以上の方は、年金の受け取りも遅れます。
- ・65歳未満の方は、障害・遺族年金を受け取れない恐れがあります。

○サラリーマンの夫が、

- ・退職した
- ・65歳を超えた
- ・脱サラして自営業を始めた
- ・亡くなった

○サラリーマンの夫と離婚した

○妻自身の年取が増えて夫の健康保険証の被扶養者から外れた など
※妻が会社員で、夫が専業主夫の場合も同じです。



免除された保険料は「追納」ができます

老齢基礎年金の年金額を計算するとき、保険料の免除や猶予の承認を受けた期間がある場合は、保険料を全額納付した場合と比べて年金額が低額となります。

しかし、免除等の承認を受けた期間の保険料については、後から納付（追納）することにより、老齢基礎年金の年金額を増やすことができます。

追納を行う場合は、役場国民年金担当窓口でお申し込みが必要です。（追納の場合は、口座振替ならびにクレジット納付はできません）。

詳しくは、役場国民年金担当窓口へ、お気軽にお問い合わせください。

平成26年度の国民年金保険料は、

月額 15,250円 です。

納付は口座振替が便利です。

また、前納すると割引があり、お得です。

詳しくは、役場国民年金担当窓口まで。

☎国民年金についてのご相談・お問い合わせは、

役場町民福祉課町民生活グループ（☎26-7871）

日本年金機構苫小牧年金事務所（☎0144-36-6135）

国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。
一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介しています。

過去10年分まで 国民年金保険料が納められます

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの年間に国民年金保険料を納めていただくことで満額の老齢基礎年金を受給することができます。国民年金を受給するためには、納付済期間や免除期間等の合計が原則25年（300月）必要です。（平成27年10月以降は、10年（120月）に短縮される予定です。この受給資格期間の短縮は、消費税の改正に合わせて、実施が予定されています）。

しかし、保険料の未納期間がある場合や、資格取得などの届出忘れにより国民年金の資格期間がない場合には、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあります。

そのような事態を避けるために、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間に限り、お申込みにより国民年金保険料を納めることができる期間が、過去2年から過去10年に延長となる、後納制度をご利用いただけます。

後納制度を利用し、過去10年間の国民年金保険料の納付をご希望の方は、「国民年金後納保険料納付申込書」にご記入の上、苫小牧年金事務所へご提出ください。

年金Q & A

Q いつの保険料から納付できるの？

A 平成16年9月分の保険料から納付できます。平成16年9月分の保険料の納付期限は、今年の9月30日までです。

Q 1カ月分を納付すると、年金額はいくら増えるの？

A 1カ月分を後納することにより増額される年金額の目安は、年額約1,610円（平成26年度）です。

Q 当時の保険料額を納めればいいのか？

A 平成23年度分以前の保険料には当時の保険料額に、加算額が上乗せされます。平成16年度分は加算額を含め、ひと月14,750円です。

Q 誰でも後納制度を利用できるの？

- A (1) 20歳以上60歳未満の方
10年以内に納め忘れの期間や未加入期間のある方
(2) 60歳以上65歳未満の方
(1)の期間のほか、任意加入中に納め忘れの期間がある方
(3) 65歳以上の方：年金受給資格がなく、(1)(2)の期間がある方

※老齢基礎年金受給者（繰り上げ受給者を含みます）は対象から除かれます。



国民年金保険料の後納制度を
ご利用ください

【ご活用ください】通院交通費を助成しています

町では、下記の心身障がいや特定疾患および肝炎患者の治療等にかかる通院交通費について助成をしています。該当される方は、役場町民福祉課福祉グループ、または役場上厚真支所に申請してください。

種別	在宅精神障がい回復者の通院および通所	腎臓機能障害者(人工透析)および特定疾患患者・肝炎患者の通院	重度心身障がい児等の通院
対象者	町内に住所があり、かつ居住されている方で、精神障害者保健福祉手帳を所持している方。 (生活保護受給者を除く)	町内に住所があり、かつ居住されている方で、下記のいずれかに該当する方。 (生活保護受給者を除く) ①人工透析を受けている方で、町の送迎バスを利用していない方。 ②特定疾患受給者証をお持ちの方。 ③ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証をお持ちの方。	町内に住所があり、かつ居住されている方で、18歳未満の重度の障がい児のうち、身体障害者手帳1～2級(内部障がいは3級まで)所持者、療育手帳所持者でA判定またはB判定でIQ50以下の児童、および精神障害者保健福祉手帳1級を所持する児童。 (生活保護受給者を除く) ※保護者等の介護者1名についても対象となります。
助成内容	精神障がい等の治療に要する町外の医療機関の通院に要する交通費について助成します。	人工透析のための通院、および当該特定疾患・肝炎治療に係る町外の医療機関の通院に要する交通費について助成します。	障がいを理由としたリハビリまたは更生医療のために町外の医療機関の通院に要する交通費について助成します。
通院期間	平成26年4月分～平成26年9月分まで		
申請書類	・通院交通費助成金交付申請書 ・通院証明(医療機関で証明印をもらいます) (通院交通費助成金交付申請書と通院証明の用紙は、役場町民福祉課福祉グループまたは役場上厚真支所にあります) ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定疾患受給者証のいずれかの写し		
申込期限	平成26年10月10日(金)までに申請してください。		
問い合わせ先	厚真町役場町民福祉課 福祉グループ 〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地 ☎0145-26-7872 ☎0145-26-7733 【E-mail】 hukushi@town.atsuma.lg.jp		

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請はお済みですか？ 10月10日(金)が締め切りです！

臨時福祉給付金

【支給対象者】
平成26年度分の町民税(均等割)非課税者の方が対象です。
ただし、次の方は対象外です。
①課税者の方に生活の面倒を見てもらっている方
②生活保護の受給者である方など

【申請書の提出先】
役場町民福祉課 福祉グループ(窓口・郵送) ☎26-7872(平日8時30分～17時30分)
※給付対象となる可能性がある方がいる世帯には、7月上旬に税務グループから申請書を郵送しています。

【添付書類】
(本人確認書類) 運転免許証・健康保険証等の写し / (口座確認書類) 通帳・キャッシュカードの写し

子育て世帯臨時特例給付金

【支給対象者】
次のどちらの要件も満たす方が対象です。
①平成26年1月分の児童手当・特例給付を受給されている方
②平成25年の所得が、児童手当の所得制限限度額未満の方

安平・厚真行政事務組合のページ

昨年から開始したごみの有料化は町民の皆さんのご理解とご協力により、混乱なく実施されています。その中で、特に問い合わせのあった件などをお知らせしますので、今後ごみの減量化、資源化にご協力をお願いします。

ごみの出し方

品目等	ごみ袋の種類等	注意点等
汚れのひどいプラスチック製品	もやせるごみ	汚れが落ちるものは、軽くすすいでから、プラスチック(資源物)として出してください。
ビデオテープ カセットテープ	もやせるごみ	「プラスチック(資源物)」ではありません。
トウモロコシの芯	生ごみ	皮は「もやせるごみ」です。
せん定枝	袋を使いません	50cm以内に切断し、ひもでしばってから、ごみステーションの横に出してください。 ※12月～翌年3月は、「もやせるごみ」の有料指定袋を巻きつけて出してください。
スプレー缶	透明な袋(レジ袋可)	缶に穴を開け、有害ごみとして出してください。(火災予防のため)

生ごみは水を切り、水分を減らしましょう

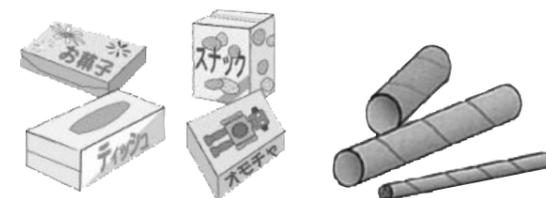
ごみステーションの中が、生ごみの袋から漏れ出る汁で悪臭がひどい所がありました。生ごみは、なるべく水分を切って水分を減らしてから、汁が出ないように工夫して出しましょう。

☆ 事務局より ☆

○まだ、『もやせるごみ』の中に、『紙類』で出せるものが数多く入っています。違反ではありませんが、ごみの資源化にご協力をお願いします。

○処理場へ自己搬入する場合は、有料指定袋以外の透明(半透明でも可)の袋で搬入できます。自己搬入の場合は、ごみの重量により料金がかかります。現在販売している有料指定袋に入れて出すと、二重に料金がかかることとなりますので、有料指定袋は使用しないようお願いいたします。(ご家庭に残っている旧ごみ袋も、自己搬入用としてご活用ください。)

○布団・毛布等を処理場へ自己搬入する場合は、ひもで十字にしばって出しましょう。



【問い合わせ】 安平・厚真行政事務組合(☎22-3151) / 役場町民福祉課町民生活グループ(☎26-7871)

災害時に備えて協力・連携を強化

厚真町と陸上自衛隊が災害時協力協定書を手交

8月5日、厚真町と陸上自衛隊第7師団第7特科連隊との「災害時協力協定書手交式」が総合福祉センターで行われ、南川信隆第7特科連隊長と宮坂町長が協定書に調印し、協定書を交わしました。

この協定は、大規模災害等が発生した際に、適切かつ効率的な人命救助活動や生活救助活動を行うために交わされたもので、今後は、平素から情報共有を行って連携を密にしていくほか、協定を反映させた訓練等も計画していく予定です。

手交後、宮坂町長が「これまでも、自衛隊の皆様には災害時の応援をしていただいていたが、協力協定を結んだことにより、今後さらに有事の際に迅速・的確な協力をしていただけるのではと期待している。これからもぜひ連携を密にして、当町および当該地区の安全を確保してまいりたい」と述べました。また、南川連隊長は「協定を結んだということに満足することなく、何かあった際にしっかりと役に立つものにするために、引き続き訓練やさまざまな協議の場を通じて、より良いものになるように努力していきたい」とあいさつしました。



協定書に調印する宮坂町長（左）と南川連隊長（右）



握手を交わす宮坂町長と南川連隊長

各町の取り組み事例を紹介 胆振総合振興局長と意見交換

胆振町村会主催の「トーク2014～胆振総合振興局長といふり！！」が8月28日と29日、総合福祉センターおよび町内で開催され、胆振管内7町（豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町、白老町、安平町、むかわ町、厚真町）の職員と田邊隆久胆振総合振興局長や振興局職員らが出席しました。開会にあたり、田邊振興局長が「これを機に各町が横のつながりを持っていただければ。今日は忌憚のない、自由闊達なお話しを聞かせてください」とあいさつ。その後、各町の職員が取り組み事例について発表し、意見交換を行いました。



振興局長と意見交換する各町の出席者



いつまでもお元気で 牛崎要一さん100歳のお祝い

牛崎要一さん（幌内）が8月26日、満100歳を迎え、宮坂町長が祝福に駆け付けました。牛崎さんは大正3年8月26日に高丘で出生し、昭和11年に妻・礼子さんと結婚、長年農業と林業に従事していました。2年前に病気で目が不自由になり、現在は息子さんが住む札幌と厚真を行き来し、週3回デイサービスに通って趣味のカラオケを楽しんでいるそうです。牛崎さんは「今まで苦勞してきたけど、こんなにうれしいことはない」と感激。宮坂町長は「数々の困難を乗り越えて、厚真や幌内を引っ張ってこられたことに感謝します」とお祝いを述べていました。

8月のまちの話題

お盆のひとときを楽しもう！ 厚南会館・表町公園で商工会盆踊りを開催

8月14日と15日の両日、厚南会館と表町公園を会場に町商工会（寺坂文秀会長）主催の盆踊りが行われ、お盆のひとときを楽しもうと、多くの人が訪れました。

15日の表町公園会場では、ヨーヨー釣りや焼き鳥、焼きそば、ビールなどのブースに長い列ができ、親子連れが盆踊りを楽しむ姿が見られました。

また、STV（札幌テレビ放送）のバラエティ番組等でなじみの上杉周大さんがボーカルを務めるバンド「THE TON-UP MOTORS（ザ・トンアップモーターズ）」の、北海道179市町村ツアーライブも開催され、パワフルな歌とパフォーマンスに、会場は熱気に包まれていました。



大盛り上りのライブ



盆踊りを楽しむ親子



さくら保育園で 園児たちが楽しい七夕会

8月8日、さくら保育園（金光朋充園長）で七夕会が開催されました。

色とりどりの浴衣や甚平を着た園児たちは、手作りのカンテラを持って、園長先生の家までちょうちん行列。その後、園庭で盆踊りを行い、園内でキャラクターのお面やおもちが当たる楽しいゲームをしたり、花火が当たる肝だめしなどを楽しんだりして七夕を楽しんでいました。



こぶしの湯あつまで 感謝フェスティバル

こぶしの湯あつまで8月31日、日頃の感謝を込めて「こぶしの湯あつま感謝フェスティバル」が開催されました。

会場となった敷地内の芝生エリアでは、焼き鳥や焼きそばなどの緑日ブースのほか、子ども限定のくじ引きやビンゴ大会、じゃがいも詰め放題、ラムネ早飲み大会などが企画され、終日多くの来場者でにぎわっていました。

災害時、その時どうする？ 災害対応研修を実施

8月6日、町防災アドバイザーで東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター特任助教の定池祐季さんを講師に、町職員対象の災害対応研修が行われました。

過去の災害事例等をもとに、災害対応の難しさや防災・減災の重要性について講義を受けた後、クロスロードというシミュレーション演習を行い、行政目線、被災者目線の災害対応や、災害が発生したときに感じるジレンマを体験。

定池さんは「命が助かった後の行動・対応は、その人の生きざまや地域等の関係が出る。マニュアルに沿った訓練も大事ですが、日頃の生活や地域の中に防災意識を持つことが大切」と話していました。

火の用心の旗にあつまるくん

厚真消防団第二分団後援会が、あつまるくんの火消し姿（まとい持ち）をデザインした火の用心の旗を製作しました。

8月5日、穴田後援会会長ら後援会員が町長室を訪れ、宮坂町長に報告しました。



海の安全を守るため 救難所合同演習



本番さながらに演習を行う救難所員ら

浜厚真救難所と苫小牧救難所の夏季合同演習が8月3日、苫小牧西港漁港区で行われました。当日は、両救難所の所員約30人が、救命銃の発射や救命浮環による救出、人形を用いた心肺蘇生法、船舶火災の消火等の演習を行いました。

演習は、苫小牧海上保安署をはじめ、厚真町、苫小牧市の関係者らが多数見守る中で行われ、所員らは本番さながらに演習を行っていました。終了後には、監督官の村松一昭苫小牧海上保安署長が講評を行い、所員らは海の安全を守るため、改めて気を引き締めていました。

平和への誓い新たに「戦没者追悼式」

厚真町戦没者追悼式が8月29日、総合福祉センターで行われ、遺族や来賓49人が参列し、黙とうや献花などを行い、戦禍の犠牲となった御霊の冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにしていました。宮坂町長が「豊かで平和な社会が多くの方々の尊い犠牲の上にあることを決して忘れず、二度とあの悲惨な歴史を繰り返すことのないよう次の世代にしっかりと継承していかなければならない」と式辞を述べました。町遺族会の加勢敏和会長は「戦争の悲惨さと幾多の尊い命が犠牲になったことを次の世代に語り継ぐことが私たちの務め」と述べていました。



式辞を述べる宮坂町長

中央小児童が交通ルールのお勉強

8月22日、厚真中央小学校(久葉忠男校長)で1・2年生を対象にした青空交通安全教室が行われ、安全な歩道の歩き方や横断歩道の渡り方ができるように、苫小牧警察署交通課や町交通安全指導員の説明を受けました。

この日は雨天となり、体育館に設置された信号機と横断歩道で、一つひとつ動作を確認しながら事故に遭わない注意点を学びました。

また、グラウンドでは、ヤマト運輸の協力で交差点で発生するトラックによる巻き込み事故の再現が行われました。



正しい交通ルールを覚えましょう!

コミュニティ推進員らが先進地視察

厚真町コミュニティ運動推進協議会(松井満男会長)が8月8日、花によるまちづくりに取り組む先進地視察のため旭川市を訪問しました。参加したのは、コミュニティ推進員やフラワーマスターなど14人。

初めに常盤公園を訪れ、公園管理者の公益財団法人旭川市公園緑地協会の岡田常務理事と村岡課長補佐から常盤公園の概要や市内の公園の管理状況、ガーデンボランティアの活動内容等について説明を受けました。その後、JR旭川駅周辺で整備が進められている北彩都ガーデンに移動し、担当職員から説明を受けながら視察を行いました。



説明に耳を傾ける参加者

安全運転を! 厚中生が街頭啓発活動

厚真中学校(石脇正彦校長)の生徒会役員と生徒会の呼びかけに賛同した有志生徒計21人が8月27日、本郷地区で交通安全街頭啓発を行い、道行くドライバーに交通安全を呼びかけました。

生徒たちは、停まってくれたドライバーに安全運転をお願いして、全校生徒で作製した啓発メッセージ入りのティッシュを手渡しました。また、町の公式キャラクターあつまるくんも参加し、中学生と一緒にドライバーに交通安全を呼びかけました。生徒会長の藤田巨くん(3年)は「これからも安全運転をお願いしたいです」と感想を話していました。



ドライバーにティッシュを手渡す生徒たち



町民約100人が札幌ドームで応援! 日本ハムファイターズ町民応援ツアー

8月3日、北海道日本ハムファイターズの北海道179市町村応援大使企画の一つとして行われている「北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアー」に、赤田将吾選手、矢貫俊之選手が応援大使として就任されている厚真町が招待され、抽選の結果当選した町民約100人が、札幌ドームで試合を観戦しました。

札幌ドームに到着後、ツアーの特別企画として練習を見学。その後グラウンドに降り、特別ゲストの栗山英樹監督と一緒に記念撮影を行いました。また、栗山監督からは、応援大使の赤田選手・矢貫選手の名前や町名が入ったタオルが宮坂町長へ手渡されました。午後からは試合観戦。残念ながら試合は負けてしまいましたが、参加者の皆さんは大きな声で声援を送り、楽しい1日を過ごしていました。



ドナルドと楽しくルールのお勉強

ドナルドと交通・防犯ルールのお勉強

こども園つきみ(宇佐美修一園長)で8月26日、ハンバーガーショップのマクドナルドが全国で実施しているプログラム「ハロードナルド」が開催されました。この教室は、「いのちを守ること」をテーマに日常生活に必要なルール等を学ぶもので、つきみ園児や子育て支援センターに来ていた幼児、見学に訪れていたいきいきサポートのお年寄りらが、キャラクターのドナルドと一緒に交通安全や防犯について学びました。

ドナルドの軽快なトークに、子どもたちや保護者からも笑いが起こるシーンもあり、楽しみながらルールについて考える時間となりました。

英語発表会・暗唱大会に小中学生出場

町英語教育推進委員会主催による「平成26年度厚真町小学生英語発表会・胆振中学生英語暗唱大会予選会」が8月5日、総合ケアセンターゆくりで行われました。

小学生の部では、英語での自己紹介や歌の発表が行われました。中学生の部では、5人の生徒が英語で暗唱を行い、審査の結果、1位に大塚葉那さん(厚真中2年)、2位に佐々木鈴花さん(厚南中3年)、3位に佐藤睦美さん(厚南中3年)が選ばれました。3人は、10月25日に登別市で開催される胆振大会へ出場します。



全員で記念撮影

今年も「ゆるキャラ®グランプリ」に投票をお願いします！

昨年誕生した町公式キャラクター「あつまるくん」は、昨年エントリーした「ゆるキャラ®グランプリ2013」では、初出場ながら、1,580体中総合244位（ご当地キャラクター部門では221位）、北海道内では14位となり、総投票数も8,973ポイントと予想より大幅に上回る投票いただきました。

今年も「ゆるキャラ®グランプリ2014」にエントリーし、あつまるくんを通して厚真町の魅力をPRしていきます。

投票は9月2日（火）から始まっており、10月20日（月）までの間、1日1回、毎日投票できます。（※初回のみメールアドレスの登録が必要となりますので、公式サイトでご確認ください。）

なお、10月20日までの投票の上位100位以内に入ると、11月1日（土）～3日（月）に愛知県で開催される「ゆるキャラ®グランプリ2014 in あいちセントレア」での決戦投票に参加することができますので、100位以内を目指して毎日の投票をお願いします！

■ゆるキャラ®グランプリ2014公式サイト
<http://www.yurugp.jp/>



東胆振広域圏定住自立圏構想

連携強化に向け、苫小牧市が中心市宣言

平成26年7月16日、苫小牧市役所で、1市4町の首長・議長が一同に会して「東胆振広域圏定住自立圏構想の中心市宣言」が行われ、苫小牧市、厚真町、安平町、むかわ町、白老町による広域行政の取り組みがスタートしました。



定住自立圏構想って？

人口減少や少子高齢化が進むなかで、地方から大都市への人口流出を食い止め、圏域の市町が連携・協力しながら互いに役割分担を行い、生活機能の確保や地域住民の利便性向上など圏域全体の活性化を図ることを目的とする広域行政の取り組みをいいます。

取り組みを行うため、「中心市」が中心市宣言を行い、周辺自治体との協定を締結し、その後、中心市が定住自立圏共生ビジョンを策定したうえで、地域の自立に向けた具体的な取り組みを展開していくことになります。

中心市

中心市とは、生活に必要な都市機能について一定の集積があり、周辺自治体の住民もその機能を活用しているような都市をいいます。

中心市宣言

中心市が、地域全体における生活機能を確保し魅力を向上させるうえで、周辺自治体に配慮しながら中心的な役割を担う意思を明示することをいいます。

周辺自治体

中心市と近接し、経済、社会、文化または住民生活等において密接な関係にある自治体をいいます。

東胆振広域圏定住自立圏構想 経過と今後の予定

経過

平成23年11月から苫小牧市、厚真町、安平町、むかわ町、白老町の1市4町で構成する「東胆振広域圏振興協議会」の場で東胆振広域圏定住自立圏構想について協議検討がなされ、本年5月23日に開催された平成26年度同協議会総会で、東胆振広域圏定住自立圏構想を推進することで合意しました。

7月16日に、苫小牧市による中心市宣言が行われ、広域連携に向けて大きく動き出したところです。

厚真町では、7月23日に開催された厚真町議会総務文教常任委員会で東胆振広域圏定住自立圏構想について説明を行いました。

今後の予定

今後は、苫小牧市による中心市宣言を受け、中心市とそれぞれの自治体との間で「定住自立圏形成協定」を締結することになります。

また、協定締結後には、連携協力して行う定住自立圏共生ビジョンを策定し、定住自立圏の将来像や定住自立圏形成協定に基づいて推進する具体的な取り組みについて公表し、取り組んでいくことになります。

○定住自立圏形成協定の締結

平成26年12月締結予定

○定住自立圏共生ビジョン

平成27年9月頃公表・事業実施

気象台からの防災メモ

特別警報について

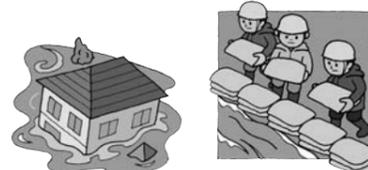
気象台は、平成25年8月30日から「特別警報」の発表を開始しました。「特別警報」は、現在の警報発表基準をはるかに超える大雨や暴風、地震、津波、火山噴火等により、重大な災害が起こる危険性が著しく高まっていることをお知らせし、最大級の警戒を呼びかけるものです。

「特別警報」発表時は、数十年に一度しかない大雨や暴風等により、重大な危険が差し迫った異常事態です。直ちに地元市町村の避難指示・勧告等に従って避難所へ避難するか、既に外出が危険な場合には、屋内の2階など、より安全な場所への退避等、身を守るために最善を尽くしてください。

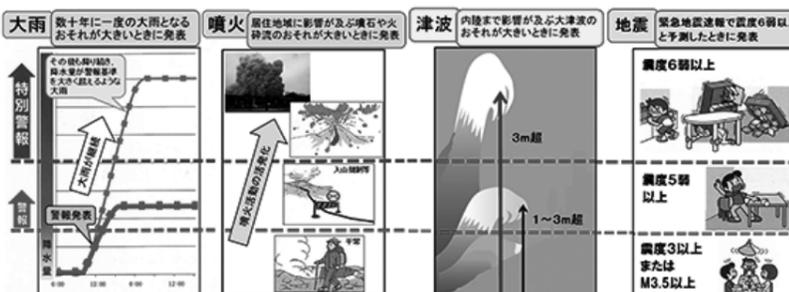
また、重大な災害のおそれがある場合には、従来の「警報」を発表しますので、早め早めの防災対応が重要になります。

「特別警報」の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/kuho/tokubetsu-keiho/index.html>



【問い合わせ】
 室蘭地方気象台
 (☎0143-22-4249)



人のうごき

8月1日～8月31日届出分

マチの善意



(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載について確認ができた方を掲載しています。

ホツとひといき

8月になると、毎年決まっています。夏休みを海外で過ごすため、成田空港から出発する家族づれの様子がテレビから流れてくる。そんなニュースを羨望のまなざしで眺めつつ、こちらも毎年決まって実家へと帰省する。海外組はゴルフやショッピングにとリゾートでの夏休みを満喫するのだから、こちらはといえば、墓参りを済ませ、親戚や旧友たちとジーンズカン&ビールを満喫し、3日間の夏休みがあつという間に終わってしまった。海外組と比較する必要はないが、ごく平均的なアラフオミの過ごし方だったといえるのであろう。(ふ)

キッズ10月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
		1 びよびよ広場	2 乳幼児相談	3 開放日 ※園ホール開放日
6 Helloえいご 開放日	7 開放日	8 あそびの広場 『動物スプーン カバー』 ※前日までに予約してね!	9 開放日	10 開放日
13 休館日	14 開放日	15 びよびよ広場	16 子育て講座 『親子料理教室』 ※予約必要	17 開放日
20 開放日	21 開放日	22 あそびの広場 『ハロウィンの 帽子』 ※前日までに予約してね!	23 開放日	24 開放日 ※午後「玩具洗い」 のため休館
27 Helloえいご 『ハロウィン』 ※予約必要	28 開放日	29 開放日	30 開放日	31 開放日

※水曜日の午後はサークル活動日☆お母さんたちの集まりの場にご利用ください。(予約必要)

※利用時間 10:00～11:30、13:00～16:00

※『あそびの広場』 10:00～11:30

1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello えいご』 開催日の午前中

ALTの先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しください!

※『びよびよ広場』 10:00～11:30

0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほかお問い合わせは☎27-2438(直通)子育て支援センターへ!!



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あつまくんコースター』をプレゼントします。

問題

8月24日に行われた「集まりンピック」の参加者は、約何人だったでしょうか?



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 9月29日(月)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【8月号の答え】 第31回

【8月号の正解者】8月号は9人応募で全員正解でした。抽選の結果、当選者には後日賞品を発送します。

クイズ・わかるかな?

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



みんなの広場

子育て支援センター「子育て講座」等のお知らせ

子育て講座 お母さんと一緒に『親子料理教室』

- ◆日時 10月16日(木)10:00～11:30
- ◆場所 総合ケアセンターゆくり 2階 調理実習室
- ◆講師 町栄養士 佐藤 里実
特産品開発支援員 高田 真衣
- ◆献立 手作りパン、野菜たっぷりスープ
- ◆対象者 2歳くらい～就学前まで
- ◆持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、お手拭き
- ◆人数 10組まで(定員になり次第締め切りとさせていただきます。)
- ◆締切 10月7日(火)
※人数把握のため、必ず予約をお願いします。
※託児あり(必要な方はお知らせください。)



Helloえいご Trick or Treatで ハロウィンを楽しみましょう!!

- ◆日時 10月27日(木)10:15～11:15
- ◆場所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
- ◆内容 英語指導助手の先生が、ハロウィンの楽しい遊びを教えてください。
- ◆対象 就学前までのお子さんをお持ちの親子(1歳未満のお子さんも大歓迎!)
- ◆締切 10月17日(金)
※準備の都合で人数を把握したいため、必ず予約をお願いします。



【お問い合わせ・申し込み先】
子育て支援センター

(☎27-2438)

あつま未来箱・インターネットでの意見等受理状況

- 受理状況 平成26年8月受理件数 4件(未来箱2件・インターネット2件)
あつま未来箱は、厚真町役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、あつまクリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内6カ所に設置されているほか、FAXや厚真町公式ホームページ(電子意見箱)を利用することができます。
- ご意見の紹介(一部)
①「福祉センターの和室に網戸がありません。催して使う際に、暑い日でしたが窓を開けることができませんでしたので、設置してほしい。」
■これまでにいただいたご意見への回答
①幼稚園の送迎バスを出して欲しい。
回答 送迎バスを運行する場合、町の地形から広範囲を走行することになるため、乗車時間が長くなり、お子さんに身体的負担がかかることとなります。そのため、保育所への送迎につきましては保護者に実施していただいておりますので、ご理解願います。
②通学路にガードレールを設置してほしい。
回答 ご意見をいただいた箇所は道道であるため、道路管理者である北海道(室蘭建設管理部)へ要望内容をお伝えしました。
③自由研究で全国のキャラクターについて調べているのでアンケートに答えて欲しい。(鳥取県の小学生より)
回答 厚真町公式キャラクターの説明やあつまくんの画像を提供しました。
- 電子意見箱について
自宅から簡単に意見を投稿することができる「電子意見箱」が、町公式ホームページに設置されています。トップページの左側バナー欄に「町への意見」がありますので、ご利用ください。(http://www.townatsuma.lg.jp/) **あつま未来箱・電子意見箱についての問い合わせ先**
役場まちづくり推進課 企画調整グループ (☎27-3179)



上厚真小2年 安達 陽くん(8)
「ペットボトルで作ったボールシューターです。輪ゴムを結んで強く引っ張れるよう工夫しました。」



上厚真小2年 寒河江 瑞希ちゃん(7)
「牛乳パックでキリン、ペットボトルでロケットを作りました。キリンの首を作るのを頑張りました。」

わたしたちの作品

厚高インフォメーション



182

将来を見すえて…

～多彩な講習に挑んだ厚高生の夏休み～



雨にも負けず、暑さにも負けず…

『漢字検定対策／進学用小論文対策／就職用作文対策国語講習』7日間22名、『一般常識演習の地歴・公民科講習』3日間7名、『受験用理科講習』4日間4名、『英語検定対策講習』3日間5名、『危険物取扱者試験対策講習』5日間11名、『就職用適性試験演習』14名、『履歴書記入指導』13名…。この夏休みに学校で開設した講習への参加生徒数です。もちろんこれらの中には、1人で複数の講座を受講している場合もあるのですが、とにかく今年の夏期講習は熱心でした。特に3年生の意識が高く、お盆の期間にもかかわらず、足しげく学校に通う姿が数多く見られました。

将来を見すえ、こうした講習に参加する厚高生のまなざしはどれも真剣です。日々の努力の積み重ねが最後にものをいうのだと思います。1日1日を大切に過ごした場合と、ただ漫然と過ごした場合とでは、24日間を積み重ねたとき、そこに歴然とした差が生まれるのは言うまでもありません。

「志あるところに道は開ける」有意義な夏の向こうには、実りの秋が待っています。

回答

- ① 釧路市・A型・さそり座
- ② 一期一会
- ③ 保育士
- ④ 【得意】数学、音楽 【苦手】美術、国語
- ⑤ 8年目
- ⑥ のどか、人情味あふれる人たち、おいしい食べもの(米、ハスカップ、野菜etc.)
- ⑦ 【趣味】旅行、歌うこと 【特技】ピアノ
- ⑧ スイーツ、豆、カレー、パスタ
- ⑨ 相田みつを「本気」
- ⑩ 英語ができるといいことばかり！これからも楽しく学んでいきましょう。

直撃インタビュー Vol. 29
〇〇先生を紹介します！

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

厚真校



ほんぼ たかこ 本保 尊子 先生

文芸あつま ◆短歌◆

歌会の友と呼べる幸せよ齡こへても心かよひぬ
花を活け妻に褒められまた活ける秋を楽しむ昼下がりがかな
不器用な生き方なれど通じ合う親友ありてこそ心温もる

(新町 徳地 美登)
(表町 藤井 健三)
(ルーラル 天利 友枝)

(あつま文芸友の会発行 『文芸あつま 第十九号』から抜粋)

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…
さくら保育園のみなさん

(書いてくれたのは) 佐藤 幸枝先生

その151 さくら保育園



ぼくたち・私たち、さくら保育園の園児7名は、いつも明るく、楽しく元気いっぱいです。

今年、なわとび、鉄棒、プール遊びをとても頑張りました。なわとびでは、前跳びが上手にできなかった5歳児の子が、先生の指導をよく聞き、言われたとおり跳ぶと上手に跳べるようになりました。それから、お友だちにも一生懸命跳び方を教えてあげ、跳べるようになって自分ごとのように喜んでる姿がとてもすてきでした。そして、念願の2人跳びに挑戦し、25回も跳ぶことができました。

鉄棒では、毎日毎日練習し、逆上がりもできるようになりました。今度は秘伝の空中逆上りの練習中です。

プール遊びでは、顔に水をつけることができなかつた5歳児の子が10秒つけられるようになり、その後、先生の指導を素直に聞き入れ、そのとおりにやってみると、すぐに泳げるようになりました。気持ち良さそうに泳ぐお兄さん・お姉さんの姿を見て、3歳児の男の子も潜るのに挑戦し、泳げるようになりました。

友だちの一言でやる気になってくれたり、友情も芽生え、うれしい光景です。それをリアルタイムで見られることが、とっても幸せです。

今月の担当
保健師
阿部 幸子

体の中にもできる

「石」の話



体の中にできる石には、いくつかの種類があります。「どうせなら金とかダイヤモンドとか、そんなのができるといいな」と思ったことはありませんが、世の中そんなに甘くない。できるのは、せいぜいコレステロールかシユウ酸カルシウムのかたまりです。残念。

しかし「いつの間にかこんなものが」と苦楽を共にした(？)、妙な愛着も芽生える不思議な石でもあります。

小さくても、七転八倒の痛みを伴うものもあれば、症状のないおとなしいタイプもあります。

その1「胆石」

1つは「胆石」。中高年・ぽっちゃり系・女性に多いそうです。あ、全部当てはまる？

夜中に胃のあたりが痛くなることはありませんか。痛みが治まれば「食べた物が悪かったかな」なんてケロリとしているそのあなた、それはもしかすると「石」かもしれない。半数は、石があっても無症状です。

①腹痛を繰り返す
②胆のう炎などの合併症がある
③胆のうの壁が厚くなり、胆のうの収縮機能が低下しているなどの症状がある場合は、手術が勧められます。

最近では腹腔鏡手術が主流で、胆石を溶かす薬を飲む方法もありますが、効果は半数程度といわれています。また、体外衝撃波による治療には条件があり、それに該当する場合は通常2〜3回に分けて行われます。

胆石の再発を防ぐには、脂肪の量を控えめたり、規則正しい食事をしたりすることが大切です。(胆のうを取ると胆石は

もうできないと思いきや「胆管結石」という場合もあるわけですね。

その2「尿路結石」

もう1つは「尿路結石」で、こちらは30〜60歳の男性に多く、わき腹周辺の激しい痛みや吐き気・冷や汗などの症状があります。

原因は詳しくわかっていませんが、要因として、欧米化した食事や水分摂取不足・骨粗鬆症・内服薬・遺伝があります。コレステロールを多くとるとできやすく、男性は7人に1人、女性は15人に1人の割合で、一生に一度は尿路結石を起こすといわれています。

結石が5ミリ未満の場合は、水分摂取や薬で自然排出を待ちますが、5ミリ以上ある場合や

腎臓の機能に障害がある場合は外科的治療となります。体外から衝撃波をあてて結石を砕く方法が最もよく行われます。尿路結石は再発しやすい、5〜6割の人でまた石ができています。再発予防には、水分を1日2リットル飲むことや、適度な運動、食事に気をつけましょう(脂身の多い肉、ビール・炭酸水を控えましょう)。

カルシウムはとらない方がいいと考えられがちですが、実は、カルシウムを多く含む食材と、ほうれん草や紅茶などのシユウ酸を多く含む食材を一緒にとると、腸内で結合してシユウ酸が排せつされやすくなるので、工夫してとるようにしましょう。

例えば、ほうれん草にカルシウムたっぷりのかつお節をかけて食べるのは理にかなっていません。また、シユウ酸はゆでると減るため、通常は毎日小皿に1杯程度は食べても問題ないといわれています。ただし、結石ができやすい人は医師と(石と?)相談しましょう。

結石は夜作られるといわれています。夕食はあっさりしたものをとるといいようです。

ほけんの10月 掲示板



四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

対象児 生後3カ月〜90カ月までのお子さん
標準的な接種時期と接種間隔
※初回接種(3回):生後3カ月〜12カ月に20日〜56日の間隔で3回。
※追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月〜18カ月後に1回。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
※三種混合予防接種を終了されていない場合は、町保健師にご相談ください。

小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

対象児 生後3カ月〜90カ月までのお子さん
※不活化ポリオワクチンは初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種が必要です。
標準的な接種時期と接種間隔
※初回接種(3回):生後3カ月〜12カ月に20日〜56日の間隔で3回。
※追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月〜18カ月後に1回。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
予約 要事前予約 電話可(接種希望日の1週間前まで)
予約先 町民福祉課 健康推進グループ(☎26-7871)

ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌感染症※2 予防接種

対象児 生後2カ月〜60カ月に至るまで
標準的な接種時期と接種間隔
〔※1・2共通〕初回接種開始:生後2カ月〜7カ月
〔※1の追加接種〕初回終了後、7〜13カ月
〔※2の追加接種〕生後12カ月〜15カ月
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

上記の予防接種の「とき」「ところ」「受付」「持ち物」については、すべて下記のとおり(共通)です。
とき 毎週 月曜日〜金曜日(木曜日午後および祝日は休診です。)
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00〜11:30、14:00〜16:30)
持ち物 母子健康手帳、印鑑

★町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(☎26-7871)に、子育て支援センター「ゆうゆう島」はこども園つきに併設されています(☎27-2438)。

乳幼児相談

とき・ところ 2日(木) 子育て支援センター
受付 10:00〜11:30
対象 H25年7月〜H26年8月生まれのお子さんと保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

歯科健診・フッ素塗布

とき(受付)・ところ
3日(金) 9:30〜10:00 厚南会館
8日(木) 9:00〜10:00 総合ケアセンターゆくり
対象 保育園に入園していない1歳から就学前のお子さんと、都合によりこども園、保育園で実施できなかったお子さん。
申し込み 対象のお子さんには、期日が近づきましたら個別にご案内します。お申し込みは、9月26日(金)までに健康推進グループまでご連絡ください。
持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、歯ブラシ、タオル

献血

とき 6日(月)
ところ 総合ケアセンターゆくり 10:00〜12:00
厚南会館前 13:30〜14:30

母親教室

とき 23日(木) 10:00〜13:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 町内にお住まいの妊婦さんとパートナー
申し込み 10月16日(木)までに健康推進グループにご連絡ください。
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル
※調理実習、体操を行います。動きやすい服装でお越しください。

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 27日〜31日(金) ※30日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00〜11:30、14:00〜16:30)
対象児 ①生後12カ月〜24カ月までのお子さん
②H20.4.2〜H21.4.1生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 ①②の方:母子健康手帳、印鑑

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	【診察時間】9:00〜17:00
5日(日)	内科	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151	当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。 【お知らせ】『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 【ホームページアドレス】 http://www.qq.pref.hokkaido.jp 【電話】フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
	外科	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111	
12日(日)	内科	稲岡内科小児科	北光町2-7-10	72-5141	
	外科	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
13日(月・祝)	内科	川口小児科医院	しらかば町6-15-27	73-0500	
	外科	三上外科整形外科	元中野町3-8-14	33-7815	
19日(日)	内科	川村クリニック	有珠の沢町4-20-31	74-5577	
	外科	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
26日(日)	内科	いちむら小児科医院	ときわ町5-18-5	67-1111	
	外科	山下医院	大成町1-7-3	72-8828	

10月の日曜・祝日当番医

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
月曜日〜金曜日	19:00〜翌朝7:00	【住所】苫小牧市旭町2-9-2 (☎0144-35-0001 / ☎0144-35-9099)
土曜日	14:00〜翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00〜翌朝7:00	

「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
【ホームページ】<http://www.toma-med.or.jp>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
【携帯電話用URL】<http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

今月のつづき

どちらかという私は、本文よりもつづきの方にエネルギーを注いでいるような気がします。そういえば、雑誌の本文より編集後記に目を配ります。

税金

9月は滞納処分強化月間です

厚真町と北海道では、納税催告に... 各種債権や動産などの差し押さえを実施しています。

9月は「滞納処分強化月間」です。悪質な滞納者などを対象に、捜索や差し押さえに取り組みます。

まだ、町税や道税の納付が済みでない方は早急に納税してください。

問い合わせ先

役場総務課税務グループ(☎27-2481) 苫小牧道税事務所(☎0144-32-5284)



活動支援

まちおこし奨励事業を「活用ください」

町では、町内の団体やサークルなどが自主的、主体的になつて取り組む事業を支援するために「厚真町まちおこし奨励事業」を実施しています。

団体やサークル等の活動事業への補助を希望される方は、ぜひ申請してください。

補助対象事業

- 1 まちおこし事業 2 人材育成事業 3 特産品開発事業 4 文化活動 5 その他まちおこしと認めた事業

※ただし、団体の経常的運営費、営利を目的とするもの、入場料を徴収するもの、また、事業費が5万円未満のものは対象にならない場合がありますので、事前にお問い合わせください。

補助金の額

補助対象経費の3分の2以内で、1事業の補助対象限度額は30万円まで。

申請・問い合わせ先

役場まちづくり推進課企画調整グループ(☎27-3179)

相談

巡回行政相談所を開設します

行政相談は、公正・中立の立場から、役所の仕事に関する苦情、行政の制度・運営の改善についての意見・要望などを受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度・運営の改善にいかしています。

総務省では、行政相談制度について広く国民に理解していただくために、秋の行政相談週間(10月20日から26日まで)を設けています。

町では、次の日程で「巡回行政相談所」を開設します。相談は無料で秘密は守られます。難しい手続きは不要ですので、お気軽にご相談ください。

日時・会場

10月21日(火) 午前10時～午後12時 総合福祉センター 10月21日(火) 午後1時30分～午後3時30分 厚南会館

相談員

行政相談委員 當田昭則(本郷・☎27-2020) 問い合わせ先 役場総務課総務人事グループ(☎27-2322)



情報

パソコン講習を「行っています」

苫小牧地域職業訓練センターでは、毎月パソコン講習を企画

しています。

10月は初級者向け2コース(初めてのパソコン、ワード2010初級)、中級者向け1コース(ワード2010中級、上級者向け2コース(エクセル2010中級、ワード2級検定対策)の計5コースを実施予定です。

講習日程・受講料など

詳しくは、苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

問い合わせ先

苫小牧地域職業訓練センター(ホームページ) https://www.tonakonai.ac.jp/ (☎0144-55-6622)



募集開始

農地中間管理機構による農地の借受希望者を募集

本年度から、今までの農地の賃貸借の方法に加え、新しく農地中間管理事業による農地の賃貸借が始まりました。

この制度では、中間的受け皿である「農地中間管理機構」が、農地を貸したい人と農地を借り

10月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。 ◆午前10時30分: 1日(水)、3日(金)、7日(火)、9日(木)、開講 14日(火)、16日(木)、21日(火)、22日(水)、24日(金)、27日(月)、31日(金) ◆午後1時30分開講: 10日(金)、20日(月) ◆午後3時30分開講: 23日(木)、29日(水) ※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。 ※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方です。 ◆問い合わせ先 (社)苫小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

たい人の仲介をします。

現在、農地中間管理機構である公益財団法人北海道農業公社では、農地を借りたい人(受け手)の募集を行っています。

募集は年2回しか行いませんので、地域農業の担い手の方や、経営規模の拡大または分散計画の解消を希望される方などは、忘れずに応募(借受希望)の手続きを行ってください。

※ただし、応募したからといって、必ず農地が貸し出されるとは限りません。また、応募した後に事情が変わった場合は、い

つでも応募を取り下げることができません。

募集期日

平成26年9月30日(火)まで

問い合わせ先

公益財団法人北海道農業公社 日胆支所業務農地課(苫小牧市) (☎0144-32-8171) 厚真町農業委員会事務局(☎27-2409)

読み聞かせスタッフを募集しています

平成16年5月から活動を行っている読み聞かせボランティアグループ「わたぼうし」(佐藤睦子代表)が、今年5月で10周年を迎えました。

発足から現在まで、月1回程度のペースで、読み聞かせ等を通して子どもたちに本の楽しさを知ってもらおうと、現在6人で活動しています。

わたぼうしでは、ボランティアスタッフを募集しています。活動に興味がある方は、ぜひご連絡ください。

活動回数

月1回程度

主な活動内容

本の読み聞かせ、簡単なゲーム、工作など

問い合わせ先 佐藤睦子さん(☎27-2101)



相談

公証役場の相談会をご利用ください

公証人は、法務大臣から任命され、依頼を受けて、遺言や金銭の貸し借り等に関する契約について公正証書を作成する公務に従事しています。

日本公証人連合会では、毎年10月1日からの1週間を「公証週間」と定め、全国各地で公証週間にちなんだ事業を実施しています。

今年も、次のとおり各種事業が行われますので、お気軽にご相談・ご利用ください。

【日本公証人連合会の電話相談】

電話番号(代表) ☎03-3502-8239 相談期間 10月1日(水)～10月7日(火)

「インターネット」を始めてみませんか? ~町営ブロードバンド「あつまネット」~ 何かを調べたい・買い物をしたいなど、自宅にしながら調べ物や買い物などができる便利な「インターネット」を使ってみませんか? あつまネットは、初回工事費用無料で2カ月間使用料無料!月額5,880円(一般利用者の場合)で使い放題です。 【対象地区】 幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・共栄・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真 ※対象地区内でも、状況により使用できない場合があります。詳しくはお問い合わせください。 【問い合わせ先】 役場まちづくり推進課 企画調整グループ(☎27-3179)

おわびと訂正 広報8月号中に誤りがありました。訂正しておわびいたします。 裏表紙 高橋円佳ちゃんのお母さん名 【誤】利衣子さん 【正】利依子さん

※土・日を含む 受付時間 午前9時30分～正午、午後1時～午後4時30分 相談内容 公正証書による遺言、金銭の貸し借り・養育費の支払いの約束、任意後見契約など 相談員 日本公証人連合会所属公証人 【苫小牧公証役場の夜間公証相談会】 日時 10月2日(木)、7日(火) 午後5時～午後7時 場所 苫小牧公証役場(苫小牧市表町2丁目3番23号 エイシンビル2階) 相談内容 公正証書による遺言、金銭の貸し借り・養育費の支払いの約束、任意後見契約など 相談員 苫小牧公証役場公証人 垂石善次 ■申し込み・その他 相談は無料です。ご希望の方は、前日までに苫小牧公証役場へ電話予約をお願いします。(☎0144-36-7769)

【facebookで情報発信中!】 町では、インターネットの交流サイトfacebook(フェイスブック)に厚真町のページを開設し、まちの出来事やイベント情報など、各種情報を発信しています。 facebookに登録されていない方も閲覧できますので、ぜひご覧ください! 《厚真町facebookページ》 https://www.facebook.com/atsumato-wnhokkaido



ながさわ しゅうめい
長澤 秀明く ん



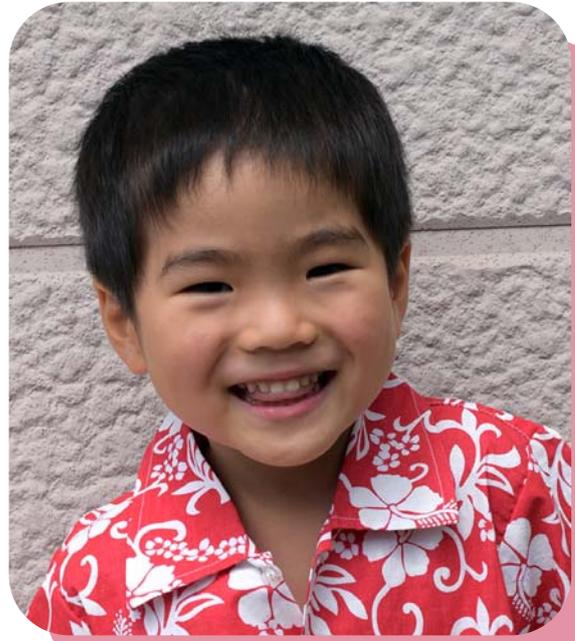
くましろ しゅう
神代 心優く ん



まちのアイドル ☆ 377 ☆



かしわぎ やまと
柏木 昊く ん



くどう しゅんと
工藤 俊人く ん